



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月26日

上場会社名 JFEホールディングス株式会社
 コード番号 5411 URL <http://www.jfe-holdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 馬田 一
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部広報室長 (氏名) 高橋 学
 四半期報告書提出予定日 平成24年7月30日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東 大 名

TEL 03-3597-3842

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	730,630	△3.2	11,981	△45.2	9,882	△61.1	18,135	154.6
24年3月期第1四半期	754,528	△0.0	21,851	△59.0	25,422	△50.6	7,122	△74.5

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 5,255百万円 (△50.7%) 24年3月期第1四半期 10,669百万円 (△31.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	33.67	33.35
24年3月期第1四半期	13.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	3,909,005	1,455,137	36.2
24年3月期	4,007,263	1,456,340	35.3

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 1,413,890百万円 24年3月期 1,414,256百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

25年3月期の期末および合計の配当金額は未定であります。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,500,000	△4.4	10,000	△81.1	5,000	△90.1	15,000	—	27.84
通期	3,300,000	4.2	100,000	123.3	90,000	69.9	80,000	—	143.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	614,438,399 株	24年3月期	614,438,399 株
25年3月期1Q	75,690,919 株	24年3月期	76,213,077 株
25年3月期1Q	538,617,300 株	24年3月期1Q	530,900,785 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載することとしております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(四半期連結損益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	7
(四半期連結包括利益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 参考資料	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災の復興需要等があるものの、海外経済は減速した状態から脱しきれず、円高が継続するなどにより、依然として厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、セグメント別の業績は、以下のとおりとなりました。

鉄鋼事業におきましては、販売価格の下落等により、売上高は6,367億円と前年同期に比べ減収となりました。損益につきましては、収益改善に継続的に取り組んだものの、販売環境の悪化が大きく影響し、経常利益は59億円となり、前年同期に比べ減益となりました。

エンジニアリング事業におきましては、厳しい事業環境下で取り組んできた受注拡大が寄与し、売上高は564億円と前年同期に比べ増収となりました。損益につきましては、17億円の経常利益となり、前年同期に比べ好転となりました。

造船事業におきましては、売上高は460億円と、前年同期に比べ減収となりました。損益につきましては、引き続き収益改善に取り組んだものの、受注工事損失引当金の増加により、前年同期に比べ減益となる24億円の経常利益となりました。

L S I 事業におきましては、売上高は48億円と前年同期に比べ減収となりました。損益につきましては、経常利益4億円となり、前年同期に比べ増益となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間におけるグループ全体の売上高は、前年同期に比べ減収となる7,306億円となりました。営業利益は119億円、経常利益は98億円となり、前年同期に比べ減益となりました。

また、税金等調整前四半期純利益は98億円、四半期純利益は181億円となり、災害損失等の特別損失を計上した前年同期に比べ増益となりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

通期のセグメント別の業績は以下のとおりに見込んでおります。

鉄鋼事業におきましては、欧州債務危機等を背景にアジア経済の成長が鈍化しており、先行きが不透明な状況です。一方、国内経済は復興需要とエコカー補助金等に支えられ、回復傾向を維持していますが、円高の持続による国内製造業の競争力の低下懸念が継続している状況です。このような販売環境のもと、操業の安定化および徹底的なコスト削減への取り組みを継続・強化することで収益確保に努めており、現時点の見通しでは、経常利益は600億円と前年度に比べ増益となる見通しです。

エンジニアリング事業におきましては、厳しい事業環境が続いておりますが、コスト削減等による収益改善を引き続き進め、経常利益は140億円となる見通しです。

造船事業におきましては、引き続き、生産性の向上によるコスト削減等の収益改善を推進していくものの、工事損失引当金の計上により、上期の経常利益は33億円となる見通しです。

なお、平成24年10月1日にて、当社の造船事業会社であるユニバーサル造船(株)は(株)アイ・エイチ・アイ マリンユナイテッドと合併し、持分法適用会社(社名：ジャパン マリンユナイテッド(株))となる予定であります。

また、鉄鋼事業の持分法適用会社であったJFE商事(株)は、平成24年10月1日にて、株式交換により当社の完全子会社となる予定であり、これに伴い、平成24年度下期より「商社事業」として区分表示しております。

商社事業におきましては、鋼材の輸出環境は厳しい状況が続くことが予想されますが、海外コイルセンター機能を活用した高付加価値製品の拡販や、現地取引・三国間取引の拡大を図ることにより、下期の経常利益は100億円となる見通しです。

以上より、通期のグループ全体の売上高は3兆3,000億円、営業利益は1,000億円、経常利益は900億円、当期純利益は800億円となる見通しです。

なお、当期の中間配当につきましては、現下の損益状況を踏まえ、見送る予定であります。期末の配当につきましては、今後、業績動向を見極めつつ検討することとしており、未定であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
（減価償却方法の変更）

法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益は240百万円、経常利益および税金等調整前四半期純利益は241百万円それぞれ増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	50,382	41,697
受取手形及び売掛金	580,669	488,527
商品及び製品	259,934	274,332
仕掛品	49,295	60,714
原材料及び貯蔵品	405,649	394,693
その他	160,632	174,290
貸倒引当金	△306	△230
流動資産合計	1,506,257	1,434,025
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	426,493	424,128
機械装置及び運搬具(純額)	627,741	614,932
土地	517,944	514,841
その他(純額)	72,705	76,558
有形固定資産合計	1,644,884	1,630,461
無形固定資産	56,492	54,940
投資その他の資産		
投資有価証券	635,610	605,565
その他	168,805	188,752
貸倒引当金	△5,379	△5,223
投資その他の資産合計	799,036	789,095
固定資産合計	2,500,413	2,474,497
繰延資産	592	482
資産合計	4,007,263	3,909,005

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	337,643	311,996
短期借入金	173,385	91,121
コマーシャル・ペーパー	—	52,996
1年内償還予定の社債	69,999	29,999
引当金	18,859	21,048
その他	334,453	296,166
流動負債合計	934,340	803,328
固定負債		
社債	285,000	315,000
新株予約権付社債	300,000	300,000
長期借入金	765,248	772,459
退職給付引当金	123,714	122,864
その他の引当金	80,042	79,668
その他	62,577	60,546
固定負債合計	1,616,581	1,650,539
負債合計	2,550,922	2,453,868
純資産の部		
株主資本		
資本金	147,143	147,143
資本剰余金	647,121	647,121
利益剰余金	1,011,124	1,023,849
自己株式	△378,442	△377,687
株主資本合計	1,426,945	1,440,425
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,185	2,008
繰延ヘッジ損益	△1,780	△1,632
土地再評価差額金	13,806	13,805
為替換算調整勘定	△55,900	△40,716
その他の包括利益累計額合計	△12,689	△26,534
少数株主持分	42,084	41,246
純資産合計	1,456,340	1,455,137
負債純資産合計	4,007,263	3,909,005

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	754,528	730,630
売上原価	673,401	660,082
売上総利益	81,126	70,547
販売費及び一般管理費	59,275	58,566
営業利益	21,851	11,981
営業外収益		
受取利息	103	189
受取配当金	4,085	3,584
持分法による投資利益	6,526	3,438
その他	5,950	6,558
営業外収益合計	16,667	13,770
営業外費用		
支払利息	3,736	3,567
為替差損	3,058	4,158
その他	6,301	8,142
営業外費用合計	13,096	15,869
経常利益	25,422	9,882
特別損失		
投資有価証券評価損	4,096	—
災害による損失	12,723	—
特別損失合計	16,819	—
税金等調整前四半期純利益	8,603	9,882
法人税等	607	△8,878
少数株主損益調整前四半期純利益	7,995	18,761
少数株主利益	873	625
四半期純利益	7,122	18,135

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,995	18,761
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,065	△28,317
繰延ヘッジ損益	△1,135	169
為替換算調整勘定	2,413	3,490
持分法適用会社に対する持分相当額	2,460	11,151
その他の包括利益合計	2,673	△13,506
四半期包括利益	10,669	5,255
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,705	4,290
少数株主に係る四半期包括利益	964	964

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 参考資料

①連結業績(平成24年度 第1四半期実績および業績見通し)

(単位:億円)

	平成23年度 (2011年度)			平成24年度 (2012年度)				増減		
	第1四半期	上期	年間	第1四半期	第2四半期	上期	年間	第1四半期	上期	年間
売上高	7,545	15,693	31,665	7,306	7,694	15,000	33,000	△239	△693	1,335
鉄鋼事業	6,637	13,719	27,144	6,367	6,633	13,000	26,300	△270	△719	△844
エンジニアリング事業	467	1,045	2,787	564	636	1,200	2,900	97	155	113
造船事業(注1)	540	1,143	2,146	460	500	960	960	△80	△183	△1,186
LSI事業(注2)	59	111	214	48	-	48	48	△11	△63	△166
商社事業(注3)	-	-	-	-	-	-	9,200	-	-	9,200
調整額	△159	△327	△627	△134	△74	△208	△6,408	25	119	△5,781
営業利益	218	529	447	119	△19	100	1,000	△99	△429	553
営業外損益	36	△23	81	△21	△29	△50	△100	△57	△27	△181
経常利益	254	506	529	98	△48	50	900	△156	△456	371
鉄鋼事業	196	377	257	59	△49	10	600	△137	△367	343
エンジニアリング事業	△4	10	143	17	8	25	140	21	15	△3
造船事業(注1)	57	110	122	24	9	33	33	△33	△77	△89
LSI事業(注2)	3	6	15	4	-	4	4	1	△2	△11
商社事業(注3)	-	-	-	-	-	-	100	-	-	100
調整額	1	1	△9	△6	△16	△22	23	△7	△23	32
特別損益	△168	△940	△1,248	0	0	0	100	168	940	1,348
税金等調整前当期純利益	86	△434	△718	98	△48	50	1,000	12	484	1,718
税金費用・少数株主損益	△14	191	352	82	18	100	△200	96	△91	△552
当期純利益	71	△243	△366	181	△31	150	800	110	393	1,166

(注1)平成24年10月1日にて、当社の連結子会社であるユニバーサル造船(株)は(株)アイ・エイチ・アイ マリンユナイテッドと合併し、持分法適用会社(社名:ジャパン マリンユナイテッド(株))となる予定です。平成24年度下期の同社の持分法投資損益は調整額に含めております。

(注2)平成24年7月1日に、川崎マイクロエレクトロニクス(株)が発行するすべての株式を(株)メガチップスに譲渡しております。

(注3)平成24年10月1日にて、鉄鋼事業の持分法適用会社であったJFE商事(株)は、株式交換により当社の完全子会社となる予定であり、これに伴い、平成24年度下期より「商社事業」として区分して表示しております。

②連結財務指標(平成24年度 見通し)

	平成23年度 (2011年度)	平成24年度 (2012年度)	増減
ROS	1.7%	2.7%	1.0%
ROA	1.7%	2.5%	0.8%
借入金・社債等残高	15,936億円	16,900億円	964億円
自己資本	14,142億円	15,200億円	1,058億円
D/Eレシオ	112.7%	111.2%	△1.5%
〃 (格付ベース) ※	(83.5%)	(84.0%)	(0.5%)

※格付評価上の資本性を併せ持つハイブリッド債(平成20年3月発行 取得条項付無担保転換社債型新株予約権付社債(劣後特約付)発行価額3,000億円)について、格付機関による評価により、75%を資本と見なした場合のD/Eレシオ

(注) ROS : 経常利益 / 売上高

ROA : (経常利益 + 支払利息) / 総資産

D/Eレシオ: 借入金・社債等残高 / 自己資本

③ 粗鋼生産量 (JFEスチール)

(単位: 万 t)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
平成23年度 (単独)	671	694	1,365	666	659	1,325	2,690
(連結)	722	746	1,468	734	721	1,455	2,924
平成24年度 (単独)	724	720程度	1,440程度				
(連結)	792	800程度	1,600程度				

④ 鋼材出荷量 (JFEスチール、単独ベース)

(単位: 万 t)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
平成23年度	609	632	1,241	595	630	1,226	2,467
平成24年度	617	680程度	1,300程度				

⑤ 鋼材輸出比率 (JFEスチール、単独・金額ベース)

(単位: %)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
平成23年度	49.4	44.4	46.9	40.2	46.0	43.0	45.0
平成24年度	48.5	49程度	49程度				

⑥ 為替レート

(単位: 円/ドル)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
平成23年度	82.0	78.4	80.2	77.5	78.3	77.9	79.1
平成24年度	80.8	80程度	80程度				

⑦ 鋼材平均価格 (JFEスチール、単独ベース)

(単位: 千円/t)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
平成23年度	82.4	85.6	84.0	84.1	76.2	80.1	82.0
平成24年度	75.7	71程度	73程度				

⑧ エンジニアリング事業の受注状況 (セグメント間の取引を含む)

平成24年度受注見込み 3,200億円 (前年度比 △9.1%)

⑨ 造船事業の受注状況 (セグメント間の取引を含む)

平成24年度上期受注見込み 823億円 (前年同期比 +997.3%)

⑩ 借入金社債等残高および支払金利、現金及び預金残高 (JFEホールディングス、連結ベース、単位: 億円)

	借入金社債等残高		支払金利		現金及び預金残高	
	年度末		年度		年度末	
平成23年度実績	15,936		△150		503	
平成24年度見通し	16,900		△140		500	

⑪ 設備投資と減価償却費 (JFEホールディングス、連結ベース、単位: 億円)

	平成23年度実績	平成24年度見通し	
設備投資額	1,974	1,700程度	(工事ベース)
減価償却費	2,383	2,000程度	